

訪日外国人がホテルや旅館に泊まる際のパスポート提示が不要になる。経済産業省が資金支援するベンチャー企業のLiqid（リキッド、東京・千代田）がパスポートの提示を指紋認証で代替するサービスを今年度内に温泉地の旅館などで始める。訪日客の利便性を

## 訪日客の宿泊時 旅券提示不要に

### 指紋認証で代替

高める。まずは神奈川県箱根町や静岡県熱海市などのホテルや旅館約80施設で導入し、2017年度以降に全国に広げる。訪日客が自国や日本の空港などにある読み取り機で指紋とパスポート情報を登録しておく、ホ

### まず箱根・熱海で

テルの受け付けで指紋をかざすだけで、ホテル側がパスポート情報を確認できる。機器の設置費を経産省が助成する。旅館業法はパスポートの提示やコピーの保存を義務づけているが、経産省と厚生労働省が電子データにしたパスポート情報で代替できるようにした。